

ヒカリゼニゴケ		熊本県カテゴリー 絶滅危惧 I A 類 (CR)
<i>Cyathodium cavernarum</i> Kunze	コケ植物 苔類 ハマグリゼニゴケ科	環境省カテゴリー 絶滅危惧 I 類 (CR+EN)
選定理由	全国局限、県内局限、その他（もともと希少）	
生育環境	洞穴の入口付近の土上や岩上	
生育状況	球磨村の 1 地点だけに見られる。	
生存への脅威	森林伐採、自然災害	
特記事項	1958 年球磨村の洞穴入口付近で発見された。その後洞穴入口の崩落などで生育の確認ができず、2007 年の環境庁レッドデータブックでは、絶滅種に指定されたが、2011 年に再発見された。多様性条例（指定希少野生動物植物）。	

※「レッドデータブックくまもと 2019」より抜粋

（県ホームページ：<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>）